



盛り

ド×2
キ

ス
ン
ダ





俺の名は倉元大吉

この屋敷の
番人の一人だ

そして



失礼する

姫君
京子様の護衛も
任されている

大吉〜!

待って
おったぞ!



赤子の頃より
面倒を見ているせいか
懐かれており

ことあるごとに
呼び出される

京子殿
何用か

うむ
まあ座れ





今お助け
しますぞ！

んあ♡

大吉♡

この
大吉にお任せ
くだされッ！

姫様が困って
おられるのに

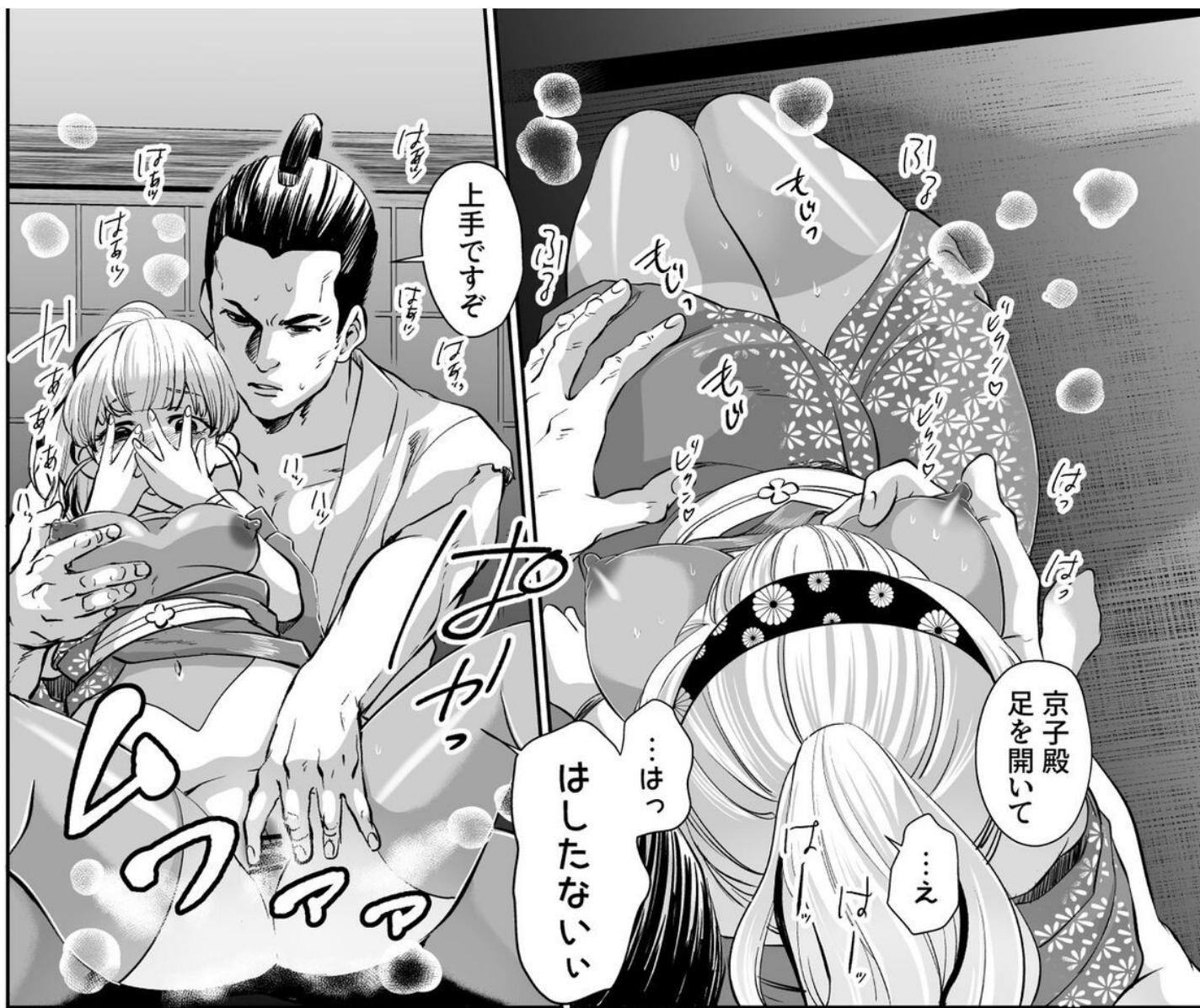
放っておく
わけには
いかんだろう！

ニッ♡

ふにっ♡

ふにっ♡

知らぬ間に
こんなに
成長されて！







さっきから
何か…

では
さらに治療を
進めましょう

うむ
少し楽になった
気がするぞ

京子殿
よく頑張り
ましたな



これを
使って
治めていきます

なんだか…
なんだか…
その…

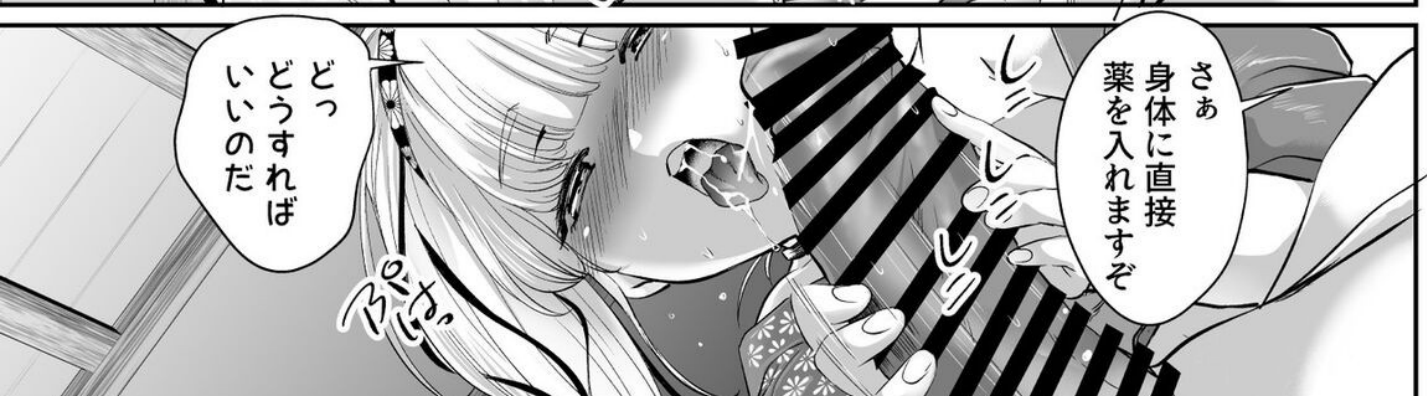
すごい
ニオイだ！

どうやって
このような物を
しまいこんで
あったのだ！

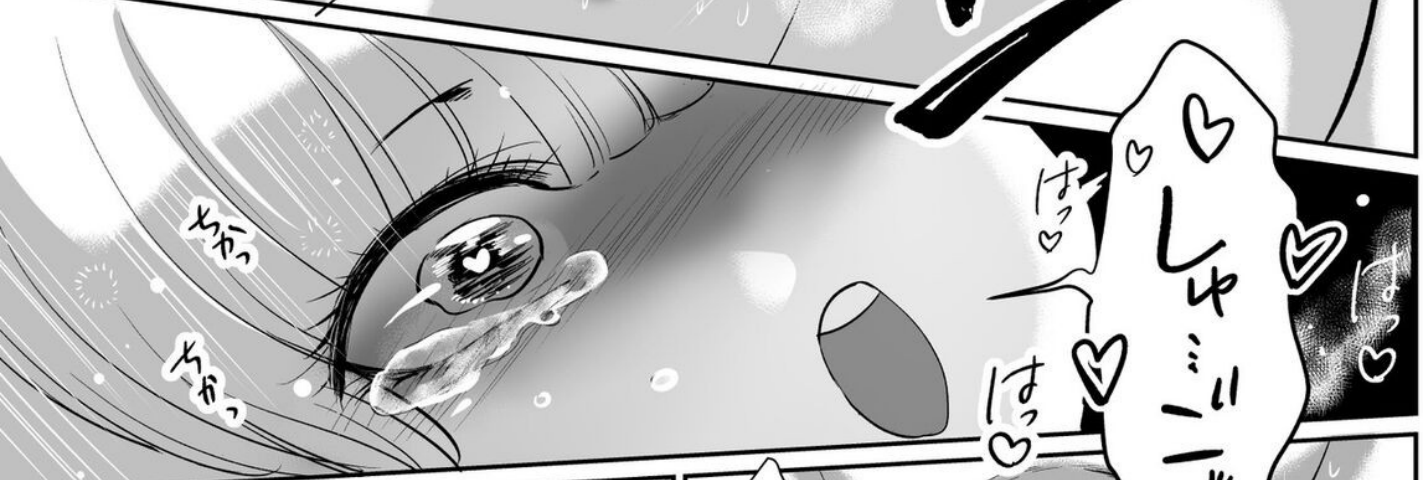
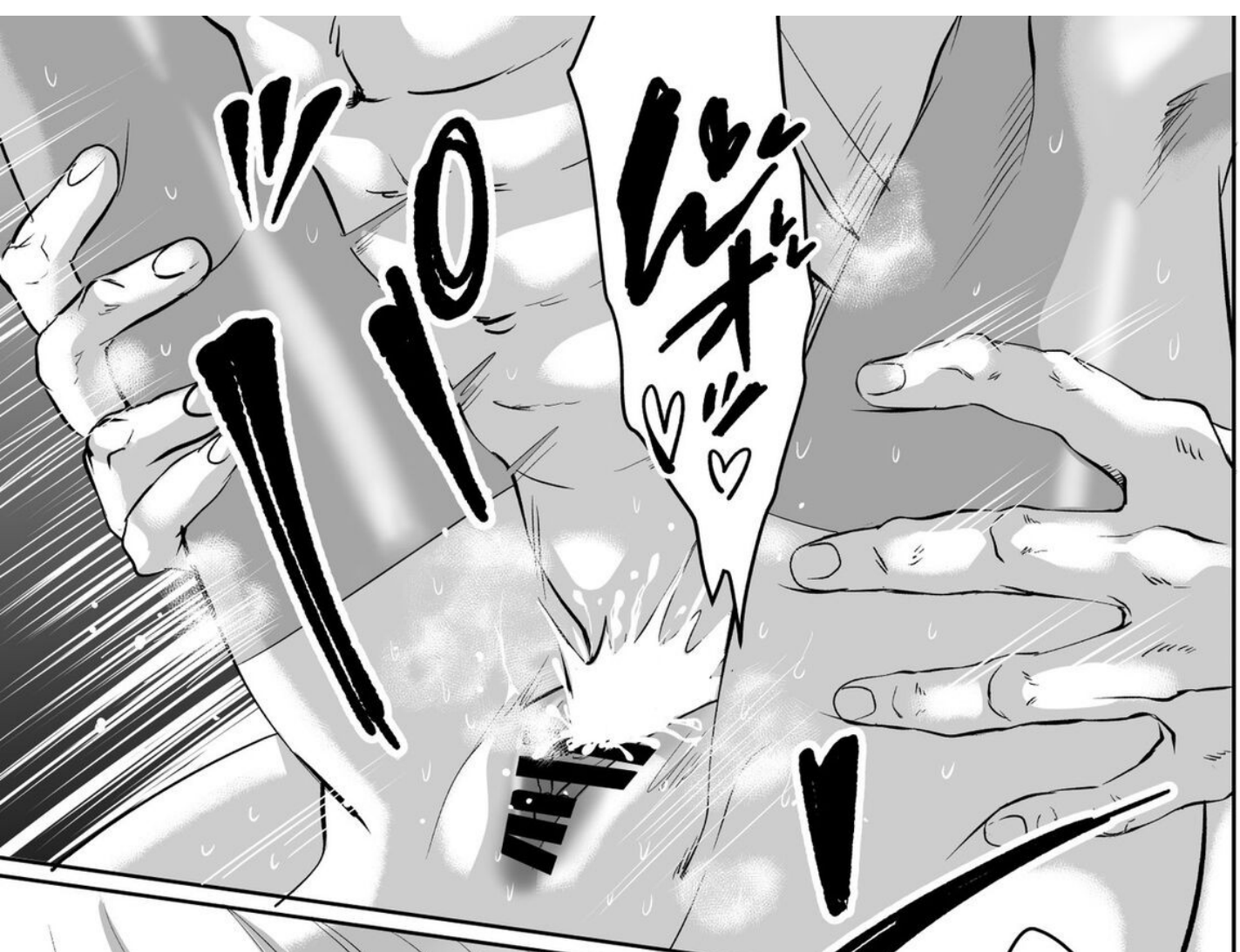
ハッ♡
ハッ♡
ハッ♡



おッ！
お主







肉壁が

俺を
絞り取ろうと
してくる!

力

しっかり
メスの身体に
成長なさつて!

大吉は心より
嬉しいですぞ!

ああッ

出るッ
出るッ
出るぞッ

お菓注入ッッ





お助け
できた
だろうか!

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...

うっ...



大吉イ

お前が居れば
医者要らず
だな♡

左様!

役職が
また一つ
増えたようだ

完



WAN
WAN
Hundred
mountain